

平成30年度 事業報告書

I 事業概要

広く県民一般に対し、原子力及びその平和利用に関する知識の普及啓発を目指し、関係機関と連携を図りながら、展示ホールを現状に即した内容で体験ができるように修繕等の維持管理、テレビ放送や新聞折込広告、講演会、各種セミナー、原子力施設見学会等の広報研修活動、えひめ原子力だより「それいゆ」の発刊・配布、原子力関連資料の情報収集・公開等を実施し、幅広い年代層に原子力に関する理解と知識の普及・啓発に取り組んだ。

また、地域に根ざしたきめ細かな原子力の普及啓発活動の一環として、日々の生活の中で広報できるカレンダーを作成し町内全戸配布やイベント用広報資料(うちわ)の作成・配布などを通して各地区の夏祭り等、地域行事の支援にも努めた。

II 事業

1 エネルギーの明日が体験できる「ふれあい広場」の維持管理及び運営

(1) 展示ホールの利用状況

施設見学者の積極的な募集と広報活動をしている。

○ 利用人数の推移

(単位：人)

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
開館総日数	342	341	340	340	338
見学者総数	1,514	1,649	1,761	2,031	1,932
前年度対比	107.2%	108.9%	106.8%	115.3%	95.1%
見学者累計	149,231	150,880	152,641	154,672	156,604

(2) 展示ホール修繕【県受託事業】

原子力情報BOX・伊方発電所Q&A

展示パネル

2 原子力及びその平和利用に関する広報研修活動

(1) 放送放映事業の実施【普及啓発事業】

八西地区の住民に放射線の正しい知識を普及啓発するため、八西CATVを利用しテレビ放送を実施した。

素 材	①「放射線ってなあに？」(16分)
	②「原子力災害に備える住民避難」(39分45秒)
期 間	① 平成30年 7月 4日～平成30年12月23日
	② 平成30年 9月 8日～平成30年 9月23日
回 数	①20回 (1日1回17:00～17:16)
	② 4回 (1日1回17:00～17:40)

(2) 新聞折込広報の実施【県受託事業】

原子力に関する正しい知識の普及・啓発及び行事案内、参加者募集を内容としたチラシの新聞折込広報を実施した。

作成部数 79,900枚(2回)
折込時期 1回目 平成30年 7月18日
2日目 平成30年10月18日
折込新聞 愛媛、朝日、毎日、読売、産経の5紙
折込地域 伊方発電所周辺地域 5市2町

(3) 原子力講演会の実施【県受託事業・町受託事業】

① 講演会の実施

原子力発電や放射線に関する理解促進を目的として、愛媛県内の一般住民を対象とした原子力講演会を実施した。

【県受託事業】

松山会場

開催日時 平成30年12月15日(土) 13:30~15:30
開催場所 愛媛県武道館 大会議室
演 題 「放射線の人体への影響」
講 師 岡山大学大学院
保健学研究科保健学専攻 放射線技術科学分野
放射線健康支援科学領域
教授 山岡 聖典

参加者 59名

大洲会場

開催日時 平成31年2月2日(土) 9:30~11:30
開催場所 リジェール大洲 インペリアルホール
演 題 「エネルギー政策の考え方」
講 師 常葉大学経営学部 教授
国際環境経済研究所所長
山本 隆三

参加者 180名

八幡浜会場

開催日時 平成31年2月22日(金) 13:30~15:30
開催場所 八幡浜市文化会館「ゆめみかん」 サブホール
演 題 「私たちの健康と放射線～正しく知って、正しく恐れる～」
講 師 長崎大学 原爆後障害医療研究所
国際保健医療福祉学研究分野
助教 折 田 真紀子

参加者 124名

【町受託事業】

伊方会場

開催日時 平成31年1月18日(木) 13:30~15:30

開催場所 伊方町生涯学習センター 5階 多目的ホール

演題 「エネルギーと環境を考える」

講師 エコット政策研究センター

代表 中岡 章

参加者 70名

② 自治体職員向け放射線セミナー【県受託事業・町受託事業】

正しい放射線の知識の普及を目的とした30キロ圏内自治体職員の研修を実施した。

【県受託事業】

開催市町 八幡浜市

開催日時 平成30年9月3日(月) 10時30分~11時40分

13時30分~14時40分

開催場所 午前:八幡浜市庁舎 大会議室

午後:ゆめみかん サブホール

演題 「放射線の基礎知識」

講師 愛媛大学 客員准教授

医学博士 増田 晴造

参加者 153名

【町受託事業】

開催市町 伊方町(保育所職員)

開催日時 平成31年3月2日(土) 13時30分~15時00分

開催場所 伊方町民会館 視聴覚室

演題 「放射線の基礎知識」

講師 愛媛大学 客員准教授

医学博士 増田 晴造

参加者 41名

③ 一般向け放射線出前セミナーの実施【町受託事業】

伊方地域

開催地区 湊浦一地区

開催日時 平成30年9月2日(日) 8:00~9:10

開催場所 湊浦ふれあいセンター

演題 「放射線の人体への影響」

講師 長崎大学 原爆後障害医療研究所

国際保健医療福祉学研究分野

教授 高村 昇

参加者 40名

瀬戸地域

開催地区 三机地区
開催日時 平成30年9月2日(日) 9:00~10:00
開催場所 瀬戸町民センター 会議室
演 題 「放射線の人体への影響」
講 師 長崎大学 原爆後障害医療研究所
国際保健医療福祉学研究分野
助教 折田 真紀子

参加者 28名

三崎地域

開催地区 松地区
開催日時 平成30年9月2日(日) 7:40~8:50
開催場所 松集会所
演 題 「放射線の人体への影響」
講 師 長崎大学 原爆後障害医療研究所
国際保健医療福祉学研究分野
助教 平良 文亨

参加者 32名

④ 教員向け放射線セミナー【普及啓発事業】

放射線に関する正しい知識の普及を目的とした教育職員の研修を実施した。

開催市町 八幡浜市
開催日時 平成30年8月3日(金) 10:00~11:30
開催場所 八幡浜市立松蔭小学校 会議室
演 題 「放射線の基礎知識」
講 師 九州大学 大学院工学研究院
エネルギー量子工学部門
助教 執行 信寛

参加者 15名

⑤ 団体向け放射線セミナー【普及啓発事業】

放射線に関する正しい知識の普及を目的とした各種団体(消防署及び地区住民団体等)の研修を実施した。

開催団体 八幡浜地区施設事務組合 消防署
開催日時 平成30年12月11日(火) 10:30~12:00
13:30~14:40
平成30年12月12日(水) 10:30~12:00
13:30~14:40

開催場所 八幡浜地区施設事務組合 消防署 研修室
演 題 「放射線の基礎知識」(午前:初級、午後:中級)
講 師 愛媛大学 客員准教授
医学博士 増田 晴造

参加者 95名

⑥ 子ども放射線出前セミナー【県受託事業】

30km圏内5市2町の小中学生を対象に、放射線に関する正しい知識の普及を目的とし、放射線の講義や簡易放射線測定器による放射線の測定のほか、霧箱による放射線の観察を行なった。

市町名	学校名		開催日時	計
宇和島市	吉田小学校	6年	平成30年10月 1日(月) 13:45~15:25	27名
八幡浜市	白浜小学校	5.6年	平成30年10月25日(木) 13:55~15:30	61名
八幡浜市	江戸岡小学校	5.6年	平成30年11月15日(木) 13:40~15:15	46名
西予市	明浜小学校	5.6年	平成30年11月27日(火) 13:50~15:25	23名
伊予市	下灘小学校	5.6年	平成30年11月29日(木) 13:55~15:35	18名
大洲市	平小学校	6年	平成30年12月 4日(火) 13:35~15:10	50名
小学校 計				225名
伊方町	伊方中学校	全学年	平成30年10月 4日(木) 13:45~15:35	98名
内子町	五十崎中学校	全学年	平成30年10月12日(金) 13:50~15:40	133名
大洲市	河辺中学校	全学年	平成30年10月16日(火) 13:55~15:45	10名
大洲市	帝京富士中学校・高等学校	全学年	平成30年11月 7日(水) 13:50~15:40	47名
中学校 計				288名
総 計				513名

講師 愛媛大学 客員准教授
医学博士 増田 晴造

⑦ エネルギー講座【普及啓発事業】

伊方町の小学生を対象に、ロボットを通じてエネルギーについて楽しく学ぶ講座を実施した。

開催日時 平成30年8月6日(月) 13:00~16:00
 開催場所 愛媛県伊方原子力広報センター及び伊方町民会館 視聴覚室
 内 容 ロボットの実演、簡易ロボットの工作、電気・エネルギーの話
 講 師 八幡浜工業高校教師6名及び生徒9名
 参加者 21名

⑧ 夏休み科学教室【普及啓発事業】

伊方町の小学生を対象に、工作を通じてエネルギーについて楽しく学ぶ教室を実施した。

開催日時 平成30年8月29日(水) 13:30~15:30
 開催場所 愛媛県伊方原子力広報センター及び伊方町民会館 視聴覚室
 内 容 風力カーの工作
 講 師 愛媛県総合科学博物館
 学芸課科学・産業研究グループ
 専門学芸員 藤本 光章
 補助員 伊方ビジターズハウス職員2名
 参加者 子ども17名 保護者7名

(4) 原子力施設見学会の実施【県受託事業・町受託事業・普及啓発事業】

愛媛県内の方を対象に、一般見学会、団体見学会として、伊方発電所、伊方ビジターズハウス、愛媛県原子力センター等の施設見学会を次のとおり実施した。

① 一般見学会

6回 参加人数 183名

実施日	参加対象	参加人数	事業区分
平成30年 8月 8日(水)	原則として30km圏内の 5市2町の一般住民	27名	県受託事業
平成30年 8月10日(金)		35名	
平成30年 8月21日(火)		32名	
平成30年 8月23日(木)		25名	
平成30年11月 8日(木)		30名	
平成30年11月14日(水)		34名	

② 団体見学会

4回 参加人数 116名

実施日	参加対象	参加人数	事業区分
平成30年 7月 3日(火)	新川なぎさ会(伊予市)	42名	県受託事業
平成30年12月 6日(木)	伊予市下吾川友の会	29名	
平成31年 2月20日(水)	西宇和郡障害者協会	26名	町受託事業
平成30年10月28日(日)	上新谷自主防災	19名	普及啓発事業

3 原子力及びその平和利用に関する各種資料の作成・刊行

(1) 広報用リーフレット「えひめ原子力だより それいゆ」の発行、配布【県受託事業】

内 容 環境放射線等調査結果、原子力関係情報、各種行事案内
 休日はひめキャン 他

発 行 年4回 70,600部×1回、69,600部×3回

配 布 先 30km圏内の5市2町は全戸配布(一部、地区単位の回覧での閲覧あり)、

県内の市町、コンビニ・スーパー、関係機関及び周辺6県

(2) 広報資料の購入、配布

種 類	購入部数	配 付 先
【県受託事業】		
「原子力総合パンフレット2018」	774部	見学会、講演会参加者等
「いま知りたい からだと放射線」	30部	〃
「おかあさんの「？」に答える たいせつな放射線の話」	190部	〃
【町受託事業】		
「原子力総合パンフレット2017」	210部	見学会、講演会参加者等
「おかあさんの「？」に答える たいせつな放射線の話」	410部	〃

(3) 広報用カレンダーの作成、配布【町受託事業】

原子力発電に関する知識の普及・啓発を行なうため、次年版カレンダーを作成、配布した。

題 材 「受け継ごうふるさとの味」、放射線ミニコラム
 作成部数 5,200部
 配 布 先 伊方町内全戸、町内公共施設、関係機関等

(4) 広報用うちわの作成、配布【普及啓発事業】

作成本数 2,600本
 配 布 「瀬戸の花嫁まつり」及び三崎地域夏祭り

4 原子力とその平和利用に関する各種資料の収集及び公開

(1) 閲覧資料整備【町受託事業】

新聞7紙を購入し、原子力関連記事の収集とデータベース化により整備し、これを公開した。

原子力関連新聞記事の収集件数

新聞名	件 数	新聞名	件 数
朝日新聞	777件	日本経済新聞	583件
毎日新聞	1,069件	日刊工業新聞	275件
読売新聞	452件	愛媛新聞	1,032件
産経新聞	447件	合 計	4,635件

(2) 情報発信収集の実施

① インターネットによる情報収集【県受託事業】

展示ホールのインターネットを来館者に無料開放している。

② インターネットによる情報発信・収集【普及啓発事業】

原子力に関する情報発信・収集及び広報センターのPRを図るため、ホームページを随時更新しタイムリーな情報提供に努め、見学会・講演会などの参加者募集にも利用し

た。

③ Ehime Free Wi-Fi の設置【県受託事業】

スマートフォンやタブレット端末でインターネットが利用できるよう無料公衆無線 LAN サービスである「えひめ FreeWi-Fi」を設置し、展示ホールの来館者が愛媛県原子力情報アプリなどの情報が見れるようにした。